



福祉事業所とデジタル技術でつくられる

Greenery Gift

福祉事業所の商品・作品に触れて、その良さを感じてみてください

共生社会づくりと障がい者の経済活動への参画を応援



株式会社 青葉ギフト

<https://www.aobagift.com/>

株式会社 青葉ギフトについて

活動に至る背景

サラリーマン時代、バブル期に営業本部、破綻後は事業企画本部、経営企画本部に従事し、華やかな営業から始まったものの金融グループの再編など、悩みの多かったサラリーマン生活でした。また、幅広い経験があったことから、会社の命で、台湾の銀行に競争力強化に向けたコンサルティング（1年間）に赴いたこともありました。

こんなサラリーマン時代、最後2年間「社会貢献」を担当したことで、工賃向上や共生社会づくりが、長年の全国的な課題であることを実感し、自分も何か役に立てないかとの思いから、同志と共に活動の開始に至りました。

**青葉ギフトは、“発展は社会への貢献とともに” を理念として、
福祉施設が生む商品や作品の普及、収益化に向けた活動を行います**

～活動内容～

福祉事業所と
連携した共創

福祉事業所と連携した共創活動

Greenery Gift

福祉商品に交換できるデジタルギフトの普及活動

Products
from WF

福祉施設が生産、製作する商品や作品の普及活動

— 特長 —

大量注文・安定供給が可能
(障がい者の工賃向上)

企業や団体の声～

福祉商品を注文・採用したいが、
大量・安定の受注は敬遠される

福祉施設の声～

大量生産、安定供給ができないため、
企業や自治体との取引が難しい

福祉事業所の

工夫や才能を活かした

商品・作品を届けたい

その思いをギフトに！



企業や団体のニーズにマッチ
(デジタル化したギフト)

企業や団体の声～

事業と関係のない労力の捻出を
継続的に行うのは困難

(ノベルティに対するニーズ)

- ⇒ 送付や保管の費用が削減
- ⇒ スキームの多様化に対応
- ⇒ 省力化、多機能化

商品で福祉事業所との接点
(共生社会づくり)

市民の声～

日常の接点がなく、
何があるのか、どこにあるのか知らない

福祉施設の声～

お客様が
福祉施設と縁のある方や
販売会場の職員など
限定的になりがち



お菓子やおもちゃなど、
お好きなものをお選びください、
福祉事業所から、お届けいたします。

— スキーム —

◇活用企業・団体等のメリット

販促活動や福利厚生が社会貢献活動
になり、活動の価値が向上

◇利用者（市民。顧客）のメリット

負担感なく社会貢献活動へ参画でき、
商品を通じた福祉施設との接点創出
で相互理解を深耕

◇福祉事業所のメリット

負担感が少ない販路の追加が、新た
な顧客との接点を生み、工賃向上・
売れる喜びを利用者に提供、店頭交
換機能の追加で集客にも役立ちます。



福祉の課題を
デジタルで対応

大量注文、安定教習、短期の納期など、福祉商品の販売では対応が困難であった取引をデジタル化したギフトを介在させることで受け入れを可能としております。

— 機能 —

Greenery Gift

URLコードから

https://www.aobagift.com/gec_demo/DigitalGift?param=JLMuFF3KVsYQNuMTyF8RLDu0y3VBw%2BZOQ6%2B1xZrIM4GRnCNSZB78jqfJl%2B%2F3WwlnkS%2FgLhkXRoU4DUOGGy02vu1wloWATbSCsNdpc71tbSV9WR4k9cdlkvSoFabQgdKQWv0jH9i0gpxVDiLMbfZ5nB2pEq16x1rRgvYNWxkVHX34UQGgbJue2sq8uSrlxQOToMlvffteFeHiiLvai1LuFCWIFCqZivQZQMrEFS4JJJBZ8pF0S5eBDelwzhgi7U

QRコードから



・QRコードを読み取ることで
ギフトを取得できます



① 店頭交換できる 場所を確認

- ・店頭交換できる
場所を確認する
画面です



② 店頭で交換

- ・店頭でお買物券
として交換（利用）
するとき使用する
画面です



③ WEBで 商品を選んで交換

- ・WEBで商品を選
んで交換する
画面です
- ・表示された商品
から、お好きな
ものをお選びいた
だけます



企業も利用しやすい
デジタルのギフト

粗品や景品、謝礼品など、様々な場面でご利用いただけるよう、ギフトの金額設定が可能です、納品の方法は2種類を定番として準備しております。

ギフトの設定

300
円

500
円

1000
円

2000
円

3000
円

※お品物と送料を合わせた金額設定となります
※発行元は株式会社青葉ギフトとなります

ギフトの納品方法

《URLコード》

https://www.aobagift.com/gec_demo/DigitalGift?param=JLMuFF3KVsyQNuMTyF8RLDu0y3VBw%2BZOQ6%2B1xZrIM4GRnCNSZB78jqfJl%2B%2F3WwlnkS%2FgLhkXRoU4DUOGGy02vu1wloWATbSCsNdpc71tbSV9WR4k9cdlkvSoFabQgdKQWv0jH9i0gpxVDliLMbfZ5nB2pEiq16x1rRgvYNWxkVHX34UQGgbJue2sq8uSrlxQOToMlvffeFeHiiLvai1LuFCWjFCqZivQZQMLrEFS4JJBZ8pF0S5eBDelwzhgi7U

- ・メール配布が可能
- ・納品後にQPコードにして、印刷物作成も可能

《メッセージカード》



- ・対面配布が可能
- ・作成費用が必要

ギフトの購入費用

(ギフト代金(非課税) + 印刷費用)

ギフト種類	納品方法	販売価格	内訳		備考
			ギフト (非課税)	印刷代金 (税込1枚)	
1000 (例)	URLコード	1,000	1,000	—	※未交換費用返金ありの場合、ギフト代金の10%を加算 ※ギフト販売及び購入者の紹介者へギフト代金の3%を提供
	メッセージカード	1,055	1,000	55	
	その他	1,000 + 実費	1,000	実費	

交換商品セレクション

300円



缶ミラー



ポチ袋



ストラップ



ヘアゴム



コーヒーバック



廃油の粉石けん

500円



ハーブティー



着火剤



巾着



ガレット&
フロランタン



竹炭



クロッキー帳

1000円



草木染めタオル



紙ばさみ



パウンドケーキ



手ぬぐい



トートバック



焼菓子詰合せ

2000円



クッキー詰合せ



水出しコーヒー



トートバック



ブルーベリー
ジャム



焼菓子詰合せ



刺し子のふきん
とコースター

3000円



キャンドル
セット



クッキーと
ヨーヒ



焼菓子詰合せ



マルチマット
セット



大島紬の巾着



おからクッキー
とおから茶

(参考) 利用実績実績

福祉新聞（2024年9月24日号）に、福祉作業所の製品に交換できるギフトとして記事掲載いただきました。これまで、障害福祉と縁のなかった人とのつながりができたこと、お年寄り向けのスマホ講座で利用されたことなどを紹介いただけてます。

週刊福祉新聞2024年9月24日号

障害福祉 作業所とつながろう ギフトカタログ好評

障害者が働く作業所の製品ばかりを集めたウェブ上のギフトカタログが神奈川県内で話題になっている。運営するのは青葉ギフト（福地寛芳代表取締役、横浜市企業や自治体主催のイベントの景品などとして活用してもらい、地域が活性化することを旨とする）「福祉とつながるデジタルギフト」。例えば、企業や自治体の顧客にギフト券（例：500円券）を贈る。ギフト券は、作業所の製品を交換する費用に使用される。写真や動画、音声などのコンテンツも含まれる。例えば、8月の末時点で83カ所の作業所がクッキーや真鍮製の製品を登録している。就労継続支援B型事業所「道工房」（鎌倉市）も登録している。

市も登録した作業所の一つ。代表の若立実勇さんは「証券会社で景品として採用し、ギフト券を当選品の交換ツツクと引き換えたい」と話。これまで障害福祉と縁のなかった人とのつながりができたと話。市社会福祉協議会にも声をかけたところ、市内14の作業所が登録した。

地域活性化のツールに。同社の「デジタルギフト」は、ギフト券で交換できる景品を、例えば、鎌倉市内の作業所の製品に限定することもできる。ギフト券を購入する企業や自治体は、地域の活性化を支援し、地域活性化を図るツールにもなる。同社が開業して丸3年、そうした使い道の認知が進んだ。

鎌倉市、横浜市がふるさと納税返礼品に採用したほか、川崎市は健康イベントの参加者への景品として採用。神奈川県は同社をSDGsパートナーに認定し、この仕組みを周知している。想定外の使い方も生まれた。お年寄りが参加するスマホ入門講座でギフト券を配ったところ、自分の住所などを入力して景品と交換するところがスマホ操作の練習になると好評だった。

「講座を主催した介護の相談窓口の皆さんにとっても喜ばれたこと。福祉は、誰か一人が得をすればよいというのではなく、地域全体が潤うようになることが美しいな」（増田敬一）

川崎市が主催する「川崎フロンターレのレジェンド中村憲剛さんとの歩数対決! in かわさきTEKTEK」のプレゼントに川崎版のギフトが採用されました。デジタルギフトの利点を活かしてアプリの通信機能でギフトを配布いたしました。

歩数対決イベント vs 中村 憲剛！

ボーナスポイントと賞品獲得チャンス！ in かわさきTEKTEK

川崎フロンターレのパンディエラにしてレジェンドの中村憲剛さんが、かわさきTEKTEKのためにひと肌脱いでくれました！

ズバリ、TEKTEK参加者の皆さんと憲剛さんとの歩数対決イベントを開催します！開催期間中の憲剛さんの合計歩数を上回った方には500ポイントを付与し、更に抽選で1,000名様に、「Greenery Gift 川崎」(福祉製品)のデジタルギフト(500円分)をプレゼントします

開催期間 令和6年 3月1日(金)0:00 から 3月14日(木)23:59 まで

参加方法 かわさきTEKTEKをインストールするだけで参加できます(裏面に参照ください) ※既にインストールしていただいている場合は手続きの必要はありません

実施方法 ランキング機能により歩数を把握します。憲剛さんの歩数は随時アプリ内で通知します。なお、歩数をアプリに反映するために、期間終了後3月17日までにアプリを1度開いてください。開催期間中の憲剛さんの合計歩数を上回った方には500ポイントを付与します。また、賞品抽選の当選者には、アプリ内で通知をお送りします(申込の必要はありません)

(その他の主な採用先)

神奈川銀行 SMBC日興証券 大和証券 みずほ証券 センチュリー21 小田急SCD フェリカポケットマーケティング 鎌倉市など各地社会福祉協議会 川崎市など各地自治体 各地ボランティア団体 横浜などふるさと納税返礼品⁸ など



法人名 株式会社 青葉ギフト

所在地 227-0034 神奈川県横浜市青葉区桂台2-13-25

電 話 045-878-0998

メー ル support@aonagift.com

H P <https://aobagift.com/>